

商況

販賣旬報 第169號 昭和6年8月1日

製鐵所販賣部

線材共販組合の8、9月積申込と引受 18日發表された線材組合の申込と引受は別表の通りである。

先月の申込が7,315 吨、それに比較すると今月は約1,500 吨の増加であるが、これは必しも需要の増加とのみ觀る事は出来ない、今月は賣出數量が減じたから其に對應して、所要數量を獲得する爲めの意味も多分に含まれて居るだらう。大體從來の率に據り東西の引受數量を次の通り決定した。

内 譯	場 地	申 込			引 受			計	
		東京	大阪	其他	東京	大阪	其他		
製鐵所		2,850	2,325	180	5,355	1,300	1,550	150	3,000
製品									
神戶製品		230	3,170	--	3,400	--	3,000	--	3,000
鋼製品									
計		3,180	5,395	180	8,755	1,300	4,550	150	6,000

中型山形鋼共販理事會—9月積賣出し 月日場所 7月20日 製鐵所東京出張所、出席者 日本鋼管、東海鋼業、製鐵所、首なる議題

1、組合繼續可否の件 當組合も試練の3箇月を已に經過して基礎益々強固となり、本日協議の結果昭和6年12月迄繼續することに可決せり

2、9月積先物賣出し

(イ)賣出値段 外注値段は如何に最低と見ても62圓の現状にありては外注値段は問題とならず、市中は56圓50錢近所を彷徨して居るので、此際まさか値上げも敢行し得ず、結局前月据置の下記値段に決定せり。

各所社製品共、等邊山形鋼 53圓、不等邊山形鋼 59圓

(ロ)賣出數量 之れも前月同様下記賣出をなした。

等邊山形鋼	不等邊山形鋼	合計
2,000 吨	500 吨	2,500 吨

(ハ)締切と發表 締切 7月24日、發表 7月25日

中型山形共販理事會—9月積締切 24日締切つた中型

山形の申込状態は次の通りである。

	京濱揚	阪神揚	關門揚	計
等 邊	—	607	26	633
不 邊	—	120	—	120
計	—	727	26	753

之を先月の345 吨に較べると聊か増加して居るし、其上今月は締切後もやはり阪神方面で數量こそ 尠いが間屋

筋からの買氣が擡頭して居る空氣が見られる處から考えると少くも阪神方面では需給の調節が稍緒に着き初めた様にも觀察される、東京方面は未だ皆無である、之は次に掲げた古い安値契約品が残つて居るのが原因で遠からず之れも消化されるであらうから、中型山形の「光は西から」徐々に恢復されるであらう。

6月末現在既契約未引渡數量表

	寸法書未提出數量	提出済引渡未滿數量	計
日本鋼管	約2,000 吨	約1,100 吨	約3,100 吨
東海鋼業	—	約1,000 吨	約1,000 吨
製鐵所	—	約300 吨	約300 吨
計	約2,000 吨	約2,400 吨	約4,400 吨

黒薄板共販理事會—8月積及9月積賣出し 月日場所 7月21日 東京丸ノ内會館、出席者 川崎、徳山、中山、日鋼、製鐵、四社、主なる議題 8月積及9月積賣出し

1、限月延長 元來メーカーとしては相當の先物を擁するのが工場經營上の常道であるが 薄板は永い間の混亂状態に依り先行の危険の爲め先物を賣出すことを得ず已むを得ず限月を短縮して今迄翌月賣を實行し來りたるも、共販成立以來1年にして諸種の條件も訂正されて漸く安定の域に達したる感を懐くに至れるを以て、今月より2ヶ月先物賣出をなすことに決定し本月は、8月積9月積の2ヶ月分を賣出すこととなつた。

1、賣出數量 買手側の要望により賣出數量は發表しないが大體申込だけは引受けられる準備はある。

1、賣出値段 外注値段と照合して薄物、厚物共8月積9月積は前月据置の下記値段に決定した。

内地向値段

13枚物 36 判	138	8枚物同	123
13枚物 30吋物浪板	135.50	7枚物同	120
6 呎、7 呎及8呎共		6枚物同	115
12枚物 36 判	133	5枚物同	105
11枚物同	130	4枚物同	102
10枚物同	126	3枚物同	97
9枚物同	125		

格差其の他は從來の通り

輸出向値段

13枚物 36 判	107
13枚物浪板 6 呎 7 呎 8 呎共	105

買手側より提出せられたる外注値段次の通り

8月入着外注品値段(%)

(A) 3'×6'×280sh c. i. f. ¥ 137.95
10-17-6(per 268 sheets)

(B) Corrugated sheets c. i. f. ¥ 133.16
10-12-6 per K. T.

締切 7月24日、発表 7月27日

厚板共販第10回理事会—9月積賣出し 月日場所 7月22日製鐵所東京出張所、出席者 川崎、淺野、東海、製鐵 主なる議事

1、9月積耳付鋼板賣出し

前回理事会の申合せにより8月積の賣出しを休止したるを以て當月は限月を延長して2ヶ月先物の9月積の賣出につき協議せり。

前月賣出の7月積は其申込み僅々420噸の少量に過ぎず、一方斯界の現況を見るに市場の在荷も未だ相當數量を擁する模様にて然も需要之に伴はざるを以て今1ヶ月賣出を休止して成行を注視しては如何との提案あり一同之に同意して再び賣出しを見合すこととせり。

2、22日以降一般賣値段に關する件

前月の建値其儘据置の下記に決定。

一般賣耳付鋼板	無規格定尺物	不定尺物
61圓	65圓	67圓

3、規格品價格改正に關する件

ホイラー、車輛及構造竝に造船用鋼板の規格付製品の賣値は前回の理事会に於て決定したるも是以外に各種の規格を附したる引合あるを以て是等の小口引合に適用すべき規格料を下の通り設くることとし大口引合のものに對しては其都度協議の上値増額を決定することとせり。

極軟鋼規格	10圓増	硬鋼規格	25圓増
軟鋼規格	5圓増	最硬鋼規格	50圓増
半硬鋼規格	20圓増		

高張力及特堅鋼板 海軍協定値段の1割増
(海軍指定在庫値段 120圓)

海軍規格高張力及特堅鋼板海軍協定値段の1割増
(海軍新作値段 130圓)

日本標準規格以外に物理及化學試驗竝に寸法公差を特に指定せる場合は1噸3圓以上の値増を附す。

4、製鐵所2級品賣却に關する件

豫而四社と折衝中の製鐵所發生二級品は今回四社と製鐵所間に商談成立せるを以て近々契約を締結することとなりたる旨理事会に報告ありたり。

中板共販理事会—8月積賣出し 月日場所 7月24日製鐵所東京出張所 出席者 東海鋼業、製鐵所及四社 主なる議題 8月積賣出し

1、買手側より提出されたる希望條件次の如し。

(a) 値段。外注値段は別表の通り前月より總體に高値にあるも、市場の現況は賣行の不振に據り在庫は一

向に減少せず、それが爲め若し値上となれば必ずや買氣を萎縮せしむべく、さりとて値下げとなれば手持ちの値下がりも考慮せらるゝを以て今月は据置とせられたし。

(b) 數量は市場の趨勢を顧慮して下記に願度し。

大阪 1,100噸 東京 1,000噸(800噸の割) 名古屋 200噸 合計 2,100噸

2、以上の提案の値段に關しては一應尤もなるも、外注値段より判斷すれば1.6mmは寧ろ2圓の値上げを至當とすべく其他に就ては1圓の値上げが當然にて、市中も1.6mm×3×6の爆發は別としても其他も大して悲觀すべき材料もなく此際の値上は刺戟の材料ともなるべければ外注の大勢に順應し買手の提案も斟酌して先月より總て1圓上げに決定した。

賣出數量に就ては買手側の申出數量は標準とすべきも申込の模様を見て後決定することとした。

猶1.6mm×5×10のエキストラ8圓を5圓に値下方要望があつたが當分現行のまゝとすることとした。

外注値段	C. I. F	河岸着噸當
1.6mm	£5-16-0	¥81.86
2.3	5-8-3	78.12
3.2	5-2-0	70.10
4.5	4-16-0	67.18

ブラツセル 齋藤囑託信通 25日入電 市場閑散なるも駭り。獨逸の經濟危機及夏の休暇期に入りたる爲め商談減少せり相場下の通り (アントワープ F、O、B)

棒鋼 大型山形 中小型山形 工形 (B、S) 鋼板 (3/8")
3-10-0 3-9-9 3-10-0 3-8-0 4-2-0

7月10日發信 市況は茲一服と云ふ姿にて手堅く保合ひ居り物により尙1、2志高にて取引ありたる模様にて御座候

市況はフーバー氏の提案以來一變せる如きも何分7、8月は休暇期のこと故此上の活況は如何にや或は9月中旬頃迄は此儘に推移するにあらざるやと申すもの有之候

東西市況一小戻り 大體に於て閑散振りには大なる變化はなきも、永い間の雨も漸く切り上げた模様なので此の處一寸荷物は動く様に感じて居る。それに別項の様に珍らしくも東西歩調を一にして丸鋼ベースの反撥と中板類の騰勢を見て一般の氣持を大分轉換した様に觀察されて居る。然し此好調も時期が時期故今の處大した期待をかけて居る筋は少なく、まだまだ戻り賣りの氣分は脱かれないと云はれて居る。

東京市況

丸鋼 ベース物は今迄の買控へが利いて市場は現物拂底の状態となつたのに加へて、相當の實需が出現した爲め一部の買集めも手傳つて珍らしくも10、20錢の反

撥氣勢となつた、之れには人爲的の作爲の跡は認められるにしても今迄は此技巧も利かなかつたのに今度はその効果があつた處を見るとそれだけでも氣分がよくなつたのではあるまいか、9mmもこれに連れて強氣含みとなつた、6mmは舶來の入荷や瘠二分と稱するものゝ注入もあつて先は氣使はれて居るが現在は未だ變らず、12mm稍潤澤となり、中丸以上不變。

角、平鋼 角は荷動き鈍く値段は不變、平は變らざるも悪材料もなく、1.4×2は品薄に騰勢を辿つて居る。

型鋼 中型等山は安値物もそろそろと消化されて、在庫も漸減し、共販値段も保合の爲め、強含みとなつた。等邊大型は値段變らざるも強含みを傳へられ、不等邊は不變、溝、工は薩張り賣れず、成行も分らぬ程照會が少いそうである、でもまだ工形の方は溝形程でなく、いくらか良い様に云はれて居る。

鋼板 今旬の收穫は中板である、1.6×3×6の爆發に引きづられて1.6は2、40錢の昂騰を見、2.3も之れと歩調を合せて強含みとなり3.2は安値物跡を絶ち先行を期待され4.5は耳付の漸減が利いて目立つて反撥し7圓搦みと稱へられて居る、總じて中板は手當薄の感じを持つて居る爲め先行も相當の期待を持たれて居ると云はれて居る、60mm以上は理屈からは考へられない安値の定尺物の入荷が有つた様な噂を耳にして氣乗薄と傳へられて居る。

大阪市況

丸鋼 媿々として續く雨空が漸く切れ目を見せて蒼い空がちよいと覗くとこんどは氣味の悪い冷氣が襲つて來た、土用三郎といふに20度を割るといふことは珍らしいことで全く天氣豫報も昨今は餘りあてにならぬやうであるが鋼材界の空模様も理屈のみでは判断がつかぬ。前旬來下押氣味にありし丸鋼も細丸、中丸、太丸を通じて一般に1、30錢方反騰したと云はれ9mmの如きは5圓80錢カツチリを唱へられて居る。

かたつむりそろそろ登れ不二の山 一茶

角、平鋼 角鋼は市場品薄に加へて昨今は伸鐵方面も安値には應ぜざるため茲許小賤りを傳へられてゐる。平鋼は當所積遅れ寸法殊に6mm×19mm、9mm×19.は極度の品掠れにて6圓カツチリにて取引されて居る。

型鋼 小型等邊山形鋼は目下市中品切れにて8圓50錢見當を唱へられてゐる。3/8"×1"×1", 3/8"×1 1/4"×1 1/4"は7圓50錢にて商内が出来てゐる様子である。中型物は共販よりの荷廻り順調ならず殊に日本鋼管品などは市中皆無にて相當高値に取引されてゐる。當所大型物は6圓50錢と異彩を放つて居る。溝形鋼は建築橋梁方

面へ弗々引合ありストック漸減の態と云はれて居る。工型鋼は當所エキストラ物6圓80錢見當なれ共其他のものは6圓30錢にて比較的手堅く保合つて居る。

鋼板 薄板は相變らず賣行良好であるが其割には値段は不伸。1.6×3×6は前旬來3、50錢方急反撥を演じた。厚板はシーヤ一方向よりの出廻不順調にて相場はズリ高歩調を辿り目先幾分期待すべきものがある。

線材 夏枯れ期にて製品界も面白からず且つ入電は一つとして強材料となるべきものなく買人は見送りの態度を持して居り賣人はこれに反して賣あせり氣味なるも相場は案外手堅き含みで持合つてゐる。

鋳力板 夏期は一般に閑散であるが6、7兩月は臺灣方面は鋳力板の需要期である關係から小口注文ながら弗々荷動きありかたがた市中品薄と相俟つて相場は比較的手堅く保合つてゐる。

訂正通知

前旬掲載の主要伸鐵工場一覽表大阪の部の中丸鋼、角鋼欄を通じ3'16"とあるは5'16"に訂正。尚石川伸鐵所の丸鋼中1'4"とあるは1/2"に訂正す。

販賣旬報 第173號 昭和6年9月11日

製鐵所販賣部

11月積先物協議會—4磅臺割れ 月日場所 9月8日於製鐵所東京出張所、出席者 製鐵所、四社、東西問屋、議題 11月積先物賣出しの件

外注値段は別表の如くパーベース3-18-6と實に未曾有の低落振りに呆然たるものがある。臺割れの噂は今まで耳にはしたが、現實に出て來るとまた淋しさも一入で、希望も見通る通り溝形の寸法を除いては一列一體58圓である。

11月渡先物協議會

區分 品種	入電沖着	河岸着値段 (爲替2/0-1/6)	希望	決定	備考
角鋼 ベース	3-18-6	58.74	53	59	1圓下げ
平鋼(本所分野)	3-18-6	58.74	53	59	
大型山形鋼	3-18-6	58.74	53	58	
工形鋼	3-17-0	58.01	53	58	
溝形鋼(吋寸法)	4-8-0	63.33	63	63	
"(耗寸法)	3-18-0	58.49	58	58	1圓下げ
丸鋼 ベース	3-18-6	58.74			
9mm	4-2-6	60.67			
中小型山形鋼	3-18-6	58.74			
鋼板 6mm以上	4-11-6	65.05			
" 4.5mm	4-11-6	65.05			
" 3.2mm	4-15-0	66.98			
" 2.3mm	5-1-0	74.62			
" 1.6mm	5-10-0	78.97			
鋳材 B. W. G. No. 5	5-17-0	63.18			
黑薄鋼板	10-7-6	135.80			
鐵力板 170lbs	1-6-0	14.00			
" 100lbs	0-15-0	8.08			

然し角、平に就ては他の組合の建値の関係もあり 少々あまり買気もある筈もないので理論上の 値段の 59 圓として大形型钢は全部希望を容れ溝形時サイザ 3 圓下げの外全部に亘り 1 圓下げとした。

10、12 月積先物の申込と引受 主要なものは皆共販に移つて殆んどその存在と認められなくなつた 當所先物も、今月に至つて稀らしく 芽を吹いた、先月 2,200 餘吨の申込が今月は 5,000 吨を突破した。

此申込は現在の 市場の 有様を 其儘反映したものである。8 月中頃より氣を持ち初めた型物が 月未から初旬へ掛けて硬化し初めた、それも 大阪が動機になつて東京は引きづられて居る形であるが、申込を見ても 各品種共先月の倍額に達して居る。然も揚地別に就て見ると東京の 1,200 吨に比し大阪は 3 倍以上に達して居る。

10、11 月積先物賣行概況 (單位吨)

區分 品種	申込 數量	引 受 數 量					計
		一中 形	二中 形	四型 鋼	一大 形	二三 大形	
等 山	1,264	—	—	—	—	1,264	1,264
不 山	754	279	192	—	—	283	754
溝 形	1,619	—	360	195	549	515	1,619
工 形	1,424	—	—	104	—	1,320	1,424
合 計	5,071	279	552	299	549	3,367	5,071

鉄力板協議會—10 月、11 月積賣出し 月日、場所 9 月 4 日、製鐵所東京出張所 出席者 製鐵所、四社、問屋 議題 10、11 月、11、12 月積賣出しの件 劈頭買手側より次の提案があつた。

- 1、既契約品積遅れの件
- 2、10、11 月積及 11、12 月積先物賣出の件
- 3、3 級品賣出の件

本品は相當在庫數量も纏りたる事と思はるゝに付豫而の御取極の通り此際四社へ分割御賣却願度事 以上

- 1、に就ては東西問屋側より依頼書が出た、それは要するに積出遅れとなつて居るが、落調甚だしい今日困却して居るから 6、7 月積、7、8 月積の中未だ積出せざる分を取消して呉れとの事である。
- 2、に就ては積遅れ問題もあり且つ市場の情勢を考慮して賣出を延期せられたし。との事であつた。

之に對し製鐵所としては 第 1 の契約取消の話は本日初めて耳にする處で、成る程製作が契約と稍喰ひ違ひを生じ其爲め積遅れのあるは事實なるも 唐突の事で其數量等に對する何等の準備もなく、今日の處では 此を矯正する爲め 10 月物の賣出を休み其間に整理し 11 月より正確なる積出をなす腹案を有せしも 申出での如きことなれば何れ正確なる調査をなし其上四社側と協議すべし。

第 2、に對しては製鐵所としては 前述の如く 10 月の

賣出のみを休む手筈なりしも落調急なる際 3 箇月先物があまりに危険なるとの話もあつて結局

- 10 月 賣出取止め
- 11 月 中止(來月改めて相談すべし)

と云ふことに決定した。

第 3、四社へ賣るとは云ひしも 分割を取極めたることなきを以て一應承り置くべしと云ふことにて散會した。

買手側の提出した外注値段次の如し。

製鐵所鉄力板 10、11 月積外注値段

	100 lds.	170 lbs.
I.C. Tinned		
Cif. price	£ 0-14-9	£ 1-6-11½
3/4-1/4	¥ 7.24	¥ 12.83
Int. 1.2%	.09	.15
Charges	.08	.15
Duty	.53	.90
	¥ 7.94	¥ 14.03

ベンゾール類と高爐セメント

1、ベンゾール類好調。必需方面の採算點から大體峠を想はせた ベンゾール市價は相變らずの數量不足と飛行機燃料としての 需要増加のため其後更に多少の強調を示して居る。

當所モーターベンゾールは既報の如く前回吨當り一躍 10 圓の値上を發表したが、今期(9 月、10 月)渡價格も關係狀況によつて過日大口契約者との間に引續き 5 圓値上の協調成り、ソルベントナフサ以下も 夫々下記價格を發表した。

- 1) モーターベンゾール(5 圓上げ)
 - 2 ケ月 70 吨以上契約の場合 165圓替
 - 同 35 吨以上 同 175
 - 同 35 吨未滿 同 185
 - 2) 100%ベンゾール(据置) 195
 - 3) ソルベントナフサ(5 圓上げ)
 - 2 ケ月 20 吨以上契約の場合 137
 - 同 20 吨未滿 同 142
 - 4) 製鐵テレメン油(5 圓上げ) 140
- (備考) 各八幡工場渡容器付 1 佛吨單價

2、高爐セメント値上。空前の大混亂の後を受け需要不振のため一般セメント界は 1 月以降 7 月迄は前年同期に比し各月平均 1 割以上の出荷減を報ぜられたが、引續き生産各社の協調持續せられて呼値も 相當立直り最近市況は幾分活氣を傳へられるに至つた。

當所高爐セメントも大勢に順應し 5 年度の落調を境として近來幸に良好なる需給状態を繼續し 堅實なる歩みを示して其後再三の値上を見たが、過日先物協議會に際し一般セメント販賣協議會の發表標準値段の 値上率を参照し更に 1 袋 3 錢の値上をした。

中型山形鋼共販理事會 10 月積締切 月日場所 8 月 29 日、製鐵所東京出張所 出席者 日本鋼管、東海鋼業、

製鐵所 首なる議事 8月28日締切つた10月積、中型山形鋼の申込成績は次の通りである。

品種	京濱揚	阪神揚	其他	計
邊	2,261	2,654	133	5,048
不邊	85	737	—	822
計	2,346	3,391	133	5,870

先行の不案と需要の減退から、只々手持の消化に之努めた結果市場品薄に不拘、先月も800吨足らずの申し込しか見なかつたが、今月は組合の賣出方法と市場の空腹と需要期の3ツが重なつて俄然6,000吨に近い申し込を見た。

東西の分布を見るとやはり先月あたりから稍硬化し初めた大阪方面が遙かに東京を凌駕して居る。

申し込の状態から見て若干の思惑は含んで居る様であるが大體に於て眞面目な申し込と認められたので全部引受けと決定した。

線材共販組合協議會—10月積賣出 月日場所 9月4日、製鐵所東京出張所 出席者 神戸製鋼、製鐵所、五社側 議題 10月積賣出しの件

1、値段 歐洲シンダケート發表値段は5-17-0なるも實際の取引は5-15-0にて成約せるもの多々ある情態なるを以て、是れにより採算したる1吨當り67圓41錢は前月の外注値段に比し大差なく、東西の間屋側の希望も据置に一致せる故本月は据置にせられたしとの提案があつた。

賣手側としては以上の5-15-0にて一部成立することも決して否定するにあらず、又主義として外注追隨を遵奉するものなるも、大體の傾向として海外も聊か強調にして内地市場も之を映じて相當強含みなるに且つ需要期に直面するを以て今日の情勢は相應の負擔力あるものと推定せらるゝ故此際に値上げするは決して組合の横暴にあらずして寧ろ市場を刺戟して好轉の機を作為するものなるとの理由を以て1圓上げを主張した。

然し買手側としては共販に對する感情もあり外注値段も現在相當下廻りつゝあるを以て50錢引きを申出て結局此説を容れて前月より50錢上げの次の値段に決定した。

製鐵所製品	69圓	(50錢上げ)
神戸製鋼製品	68圓50錢	(")

猶買手側提出の外注値段次の如し。

Wire Rod for October Delivery

Cif. price	£ 5-15-0 (Syndicate price £ 5-17-0)
ex. 3/4-1/2%	¥ 56.47
Int. 1.2%	68
Landing	1.20
Duty 18%	10.16
	¥ 68.51 per 2,240 lbs.
	¥ 67.41 per 1,000 kgs.

2、賣出數量

製鐵所 4,000吨 神戸 3,500吨 計 7,500吨

3、締切 9月5日正午

線材共販組合の10、11月積の締切 10、11月の線材の申し込は別表の通り先月と殆んど同様の超過の數量となつた50錢上げがどう響くか或は先月より減少するのではあるまいかと考へられたが結局は内地で不足なものだから其所要數量を如何にして獲得すべきかの問題が此申し込數量となつて現られたものであらう。

内譯	申 込				引 受			
	東京	大阪	其他	計	東京	大阪	其他	計
製鐵所	3,930	4,345	180	8,455	1,870	1,950	180	4,000
製鋼所	445	5,785	—	6,230	—	3,500	—	3,500
計	4,375	10,130	180	14,685	1,870	5,450	180	7,500

中板共販理事會—10月積賣出し 月日場所 9月9日於製鐵所東京出張所 出席者 東海鋼業、製鐵所、四社 議事 中板 10月積賣出し

値段 外注値段は前項先物協議會案の如く復々低落を告げたるに反し内地市場は總體的に見て好調を辿りあるを以て東西間屋の希望も概れ1圓下げの程度であつた。組合としては彼此参照して4.5mm、1.6mmは据置2.3mm、3.2mmは1圓下げと決定した。

數量 市場の統制を顧慮して例の通り發表せず。

8月中三港輸入鋼材—1萬5,000吨臺

1、1月を底として7月迄逐次増加の傾向を辿り7月には2萬吨を突破したる輸入鋼材も8月に於て稍腰折れとなり1萬5,000吨臺に減少した。

2、然し之を仔細に點檢すると必ずしも全部が減少とのみは云へない、即ち7月に於て1萬吨に近い輸入を見た線材は慥かに6,000吨を減じて4萬吨足らずとなつたが、條鋼類は7月の2,358吨に比し8月は2,880吨で寧ろ500吨以上増加して居るのである。

鋼板類に於ても鉄力だけは聊か減少したが其他は條鋼同様8月は増加した。

3、條鋼中、丸鋼の1,400吨中に7月と同様に6mm 3/4" 3/16"などが相當數量を占めて居るのは聽ては今迄の好調を奈落の底に落ち込ませる主要な原因となるであらう。年額10萬吨に足らない消費力しか無い平鋼の輸入と云ふものは割合に多いものである。8月も700吨以上の數量である。

型鋼は工形鋼を除くと殆んど無に近い。數年前の輸入數量と比較すると實に隔世の感がある。

鋼板(0.7mm以下)は内地の好調に刺戟されてか逐次増加して8月は3,000吨近い數量となつた、然し其の主

要な部分が所謂長尺物なる處から見れば必ずしも内地供給力の不足でなく寧ろメーカーの我儘が原因して居るのではあるまいか。

線材は氣に病んだ8番線も値段も大して面白味が無くなり且つ皮肉にも職工さんの不平などが原因となつて急激な減少となつた。流石のシートパイリングも殆んど影を消してしまつた。

4、要するに8月の輸入は總數量に於ては稍減少の様であるが線材など特別の物を除くと大して減少の模様もなく、そうかと云ふて之以上増加傾向も見られず大體此邊が峠の様にも觀察される。

東西市況一不安 大阪の型钢を基調とし需要期を控へて3年振りに何か爲すあらんとした鐵鋼界も、正に記録破りの3—18—6と云ふ外注値段を聞いて、ペチャンコとなつた。

先旬あたりから臺割れの噂こそあつたが、「まさか」に一縷の期待を繋いで居つたが、當所の協議會宛の入電に明瞭に4磅臺割れと云ふ確報を入れて急に脅え氣味となつた。濡れぬ先は露をも厭ふで、譬へ1志でも1片でも4磅臺に留つて居る間は此邊かしらと頼みにして居たが一度3磅臺になつたとすると、今月から1志6片の運賃の値上りの事などは焼石に水で、15志迄は行くだらう否10志も危いだらうと急に不安を感じて、切角擡頭しかけた買氣も引き込める様になつて業界は再び不安の雲に包まれたと云はれて居る。

東 京 市 況

丸 鋼 6mmは陸續と入る外注値段に落調急を告げ7圓以下の賣物も彷徨する有様となり、9mmは大した事はないが、稍持ち直した模様で12mm不相變品稀薄を傳へて駢り、肝心のベース物がどうもはつきりせず、先行に對しても極端な外注安に脅えて共販の値下げを氣構へ望薄を傳へられて居るのが氣になる、中丸以上品潤澤に不牙。

角、平鋼 角の9mmのみは伸鐵も間に合はず未だ強調を辿り、其外も別に安賣する者もない爲相當の値頃を保合つて居る、平も $3/4$ "から $1\frac{1}{4}$ "までの小さいものが其後益々品薄に6圓、80錢と高値を呼んで居る、其他も保合状態を續けて居る。

型 鋼 小型山形は需要期に直面して當所積遅れの1,600噸が利いて手持枯渴し3mm厚の25mm迄は8圓80錢擡みの昂騰氣勢を見せて入荷までの命を楽しんで居る。

中型山形は共販の確實性を疑ふ者と、當所の在庫1萬何千噸が目の上の癩でどうも伸び腦みの状態を改めぬが

共販の問題も要するに2級品や短尺などの統制が付かない爲め、こんな流言があるのではあるまいかと傳へられて居る。大型山形は外注安に勇氣なく品も尠いが値も出ぬと云ふ有様と云はれ、只15×150の50尺以上が品薄に駢りである。不等邊も盆槍の態度を續けて居る。出色は溝形である、大阪が $3/8 \times 2\frac{1}{2} \times 6$ 、 3×6 、 $3\frac{1}{2} \times 8$ 、 $3\frac{1}{2} \times 12$ など軒並みの高値で大部西路へ引かれた爲め他力ながらも益々好調となり猶此上の慾を云へば丸鋼がはつきりすれば一層力付けられるものと云はれて居る、工形は未だ惠まれず14"迄は動かざるも其以上は小堅いと傳へられて居る。

鋼 板 残念なのは中板である、統制の宜しきを得て何とか利が乗る様になつてホット一息つく暇もなく外註安の入電に出鼻を折られた形で地團駄を踏んで居る16mmは3×6、4×8の大口需要が出てまたまた硬化し2.3、3.2は荷動き不活潑に頭重、4.5mmは品掠れの爲めに海外安に不拘強調、3×6など8圓擡みを云ふて居る者さへある、6mm以上はシャーも追々と材料が窮屈となり西高の聲も交へて稍強調。

大 阪 市 況

丸 鋼 水銀の驚異的な昇騰も漸く止つた、涼爽の風が訪れ、薄の穂に、萩の花に、こほろぎの音に、秋の色次第に濃くなつてゆく。暑さと不況に喘へいでゐた我鐵材市場も需要期接近市中ストック漸減等の好材料に恵まれて前旬來引續き秋高相場の現出を期待さるゝ序曲を奏しつゝあるやうである。而し外電は4ポンド臺割れを報じ秋風の吹くにつれて何だか物淋しい。6mmは出廻り順調に幾分下げ氣味にあり、9mmは原價高に且つ伸鐵物との權衛上茲許小堅く保合つてゐる。中丸は總じて品持にて安値には賣らず、殊に75mm等は前報の如く相當高値を維持して居る。太丸は最近外註品の入荷を見たが市場には響かず7圓40錢見當を唱へられ殊に $4\frac{1}{4}$ mm等は8圓30錢と目立つ。

秋風に軒のせんぶりにほひけり

角、平 鋼 角鋼は前旬と大差なきも就中32mmは流石に荷動きは良いと云はれ相場も6圓見當を唱へられて居る。平鋼は總じて品薄にて6圓擡みに取引せられてゐる。

型 鋼 小型山形鋼は當所積遅れにて市中品切れとなり従つて相場も概して8圓50錢を唱へられ3×20等は9圓50錢と實に近來稀な値段であるが、どう高いと賣行も鈍いといはれ且つ目先當所ものゝ入荷豫想の下に氣配は幾分軟弱を呈してゐる。中山形鋼も手當薄と相待

つて相場は 6 圓 1、20 錢を唱へられ極度の品掠れにて 6 圓 50 錢に取引されてゐる。大型物は特筆すべき材料なし。薄形鋼は一般に順調なる歩調を辿り昨今はやうやく採算點にまで漕ぎつけたと云はれ 75×100 等は品切れにて東京方面より弗々入荷あるやうであるが相場は 8 圓カツチリにて商内成立の模様である。工形鋼 30lbs×5'×10' は當所ローラー破損にて市場出廻り悪しく大した需要はないやうであるが以上の事情で相場は案外小堅く 7 圓 60 錢見當を維持して居る。

鋼板 16×3×6 は在庫普通にて荷動も比較的良好といはれ 9 圓内外に取引されてゐる。2'3 は既報の如く一部買占めのため品不足を生じ先般來 1、30 錢方反騰した。3'2 不變。45 7 圓 50 錢、9mm は現品なく相場も小堅い。

線材 在庫漸減の態にて目先需要期を控へて賣行弗々あり目下手堅く保合つてゐる。

鋳力板 外電は刻々安値を報じ且つ内地は横濱某工場の安値處分品あらはれ市中品薄等の強材料も響かず、兎に角硬軟材料が交錯するので昨今の如き不順な氣候で減入り勝ちな頭を一層迷はずで相場も一進一退の不透明を繰返してゐる。

東京出張所地番の變更

市區改正により昭和 6 年 9 月 1 日より東京出張所の番地次記の通り變更す。

東京市京橋區木挽町七丁目五番地一

販賣旬報 第 174 號 昭和 6 年 9 月 22 日 製鐵所販賣部

40 年前の鐵の「値段書」

1、第 1 面の寫眞版に現はしたのは、見る通り今より 42 年前の明治 23 年に於ける鐵の「値段書」で、湯淺商店から貸與されたものである。

當時は日本内地に於ては製鐵所は勿論無く、嘉永 2 年の創業の田中製鐵所即ち現在の釜石鑛山の前身も未だ銑鐵のみの製造で、精々南部鐵瓶を唯一の誇として居た時代なので内地の鐵鋼の需要は所謂「和鋼」以外全部外國品に仰いで居たのである。

又需要としても、現在の様な鐵骨鐵筋の建築や橋梁がなかつたので、主として農工具用や雑用が其主要な顧客であつた。

従つて型鋼と云ふものは全然其片影だに認めることが出来ず、只棒鋼と鋼板が存在した許りである。

2、此表に就て先づ其名稱を見ると、誠に不思議のもの許りである、其の中に丸鐵、平鐵、角鐵と云ふ現在同様の名稱を見出すのは寧ろ奇異の感を懐く程である。

然も御丁寧に其大部分のものに「上等品」とか「上性品」とか附いて居る處は後年の「スウィツル」と同様に當時の有様が偲ばれる。

名稱に就いて聞いた處では「小割」は鉋地金などに用ふるもの、「出羽」は鋸其他刃物用に「千艸」も用途は同様であるが鋼質の差があるものだそうである。

最下段の「洋鋼樽入磨極上等」と稱するものは工具鋼で現在の「ケツグ、スチール」と思はれる。

其先の「青紙上等角鋼」の青紙とは「黄紙」と對稱されたもので、青紙は英國のジョナス、クロバー製品で上等品を意味され、黄紙はホーヘイ、ホット製品の普通品を云ふたもので共に品物に貼付された紙の色から此名稱が出たものだそうである。

「屋根釘」の 26、28 等は 2 寸 6 分、2 寸 8 分を現はし 26 は B.W.G.13 28 以上は B.W.G.12 を用ゐ大變細長いものであるが、これは杉皮屋根などに打つもの一名「皮通し」と稱するものと事である。

中段の最後に「トタン引平板」がある、今でこそ、トタンの種などは、どんな山間僻地へ行つても無いのが不思議であるが、昔は皆青竹か中貫に限つたもの、恐らく此當時の富豪か見榮坊が使つて自慢にしたものだらうと思ふと可笑しくなる。

3、浮世離れがして居るのは値段である、「13 匁 2 分」とか「16 匁」とか云はれた處でピンと来る者は恐らくあるまい。これを現在でも用ゐて居るのはお茶だけで、銀相場を現はしたものである、即ち 30 匁が 50 錢に相當するものである、これは昔の小學校か中學校の算術の本で讀まない限りお爺さんかお婆さんに聞くより外方法がない。

ニツ三ツ換算して見ると

		円	錢
丸鐵 3 分	12 匁 2 分(1 貫)	5.42	(100 匁)
丸鐵 9 分	10 匁 8 分(")	4.80	(")
平鐵 2 分厚 16	11 匁 3 分(")	5.02	(")
大板 36 巾 3 枚入	15 匁 (")	6.67	(")

こう並べて見ると一寸現在の市場の値段と大して變つて居らないのを發見するであらう、特にトタン引平板が 76 錢と云ふに至つては「昔を今になすよしもあり」と云ひたくなる値段である。

當時の關税は何程かと云ふと噸にして 3 圓 8 錢現行の 18 圓 63 錢と比べると 15 圓 55 錢の開きがあるから 100 匁で約 1 圓 50 錢である、此金額を現在の値段から差引いて前掲の値段と太刀打の出来るのがあるか、恐らく一つもあるまい。

成る程生産の合理化もしたであらうが實によくも斯く

安くなつたものである。

7月の「東京物價調」を見ると明治33年10月を基準とした物價の總平均指數は「152.8」である。

其内一番指數の高いものは「鏢節」の「340」、「牛肉」の「310」、「西洋菓」の「297」などであるが、こう云ふ食料嗜好品を除いて、鐵鋼と同様な主要な製造工業を拾つて見れば、

硫酸安母尼亞	洋鐵	銅	鉛	セメント	石油
67	64	81	76	87	213

と云ふ具合に大體に於て低い指數を示して居るが、其中でも特に鐵鋼が如何に慘めな境遇にあるかが窺はれるではないか。

猶全品種56種に就て見ても「甲斐絹」の「61」に亞いで鐵鋼は最も低い指數を示して居るのである。

4、値段は前段の通り昔も今も變りなく、従つて此値段書はあまり古い様に思はれぬが最後の「右の通り云々」の文章は今時の人間が如何に考へて書いても到底出来ない事で此處に初めて40年間の時代の推移が明瞭となつて來て、やはり半世紀に近い昔の値段書だと思はれて來る。

11、12月積先物賣行 先月5,000噸を越えた申込があつた當所先物も今月は前月に比し約1,000噸減じた。

それは期節的關係も勿論手傳つて居ろうが、底脱げの外注安に脅えたとも見られる。

申込は東京は寧ろ先月より増加して居るが大阪が俄然激減した、やはり大阪は所謂商賣人で先行の觀察も極端に走るのが此結果を齎らしたのではあるまいか。

猶此の申込は全部引受と決定した。

11、12月積先物申込數量

區別	東京	大阪	名古屋	其他	計
山形鋼	995	773	—	—	1,768
工形鋼	220	897	5	—	1,122
溝形鋼	183	810	41	4	1,043
合計	1,403	2,480	46	4	3,933

小型山形鋼第6回理事會—10、11月積賣出し其他

定例の理事會を9月11日製鐵所東京出張所にて製鐵、釜石、三井の各關係者會合の下に開催せられた。

議題の(1) 10、11月積賣出し値段の件

外注値段は前月に較べて3志乃至6志6片の低落を報ぜられて居るも市中の相場はメーカーの荷渡不圓滑に依る品薄の爲め40mm以下の細物は異狀の強調を唱へられて居る。

外注の採算は當然相當の値下を必要とするも現在擁せる積遅れ品は相當の期限遅れ品である爲め此際是れを一

掃せしむることに努力する一方市場の強調も顧慮に入れ本月は値段据置きに決定し下の條件にて賣出すことにした。

1、値段	3×20	69圓	5×40	60圓
	3×25	65圓	4×45	
	3×30		6×45	
	3×40			
	5×30			

現物賣りは2圓高のこと

1、締切 9月19日 議題の(2) 組合存続の件

組合の存置期間は9月30日を以て満了する爲め其存続につき協議の結果引續き10月より7年3月31日迄半々年間現在の條件にて其儘存続せしむることに満場一致可決した。

8月中大陸市況 5日(ブラッセル取引所) 獨逸の經濟狀態惡化の爲取引少く期近もの、商内を少々許り見たのみで、市場は沈靜を續けて居る。尤も現在では獨逸の銀行は再び平常に戻つて取引を開始してゐるが、獨逸に於ける金融恐慌以來取引が全く停止された爲、殆んど凡ての人は獨逸の投賣を恐れて買氣全くない。然し相場は取引の少い割に保合氣味である。

半製品市場—佛蘭西の競争相當強く、殊に Acieries du Nord et de l'Est は8月末積シートバーを3磅4志で引合に應じてゐる。然し一般のメーカーは少し高く成行相場は3磅4志—3磅5志6片。

製品市場—最近 Clabecq は鋼板を4、5週間の期近で盛に賣出し、値段も他の一般メーカーが3.2mmに4—5—0乃至4—6—0を要求してゐるのに對し、4.5mmに3.2mmを多少突込んで3磅19志(換算約67圓50錢) 3.2mmには別にエキストラを徴收しないと云ふ勉強振り。棒鋼も前週に比し1志安の3磅8志(換算約62圓) 相場である。

8月12日 海外は主として購買力の減少の爲に依然注文手控の状態にあり、市場好轉の徵候は今の處片影だけに認められないが、相場は思ひの外にかたく保合を繼けてゐる、然しメーカーの手持注文は漸時減少し、クラベツクの如きは棒鋼を2週間後積出の3磅7志で引合つてゐる。一般には3週間から4週間である、此に反しルクセンブルグは2志程高値の3磅9志で、實際には市場から手を引いてゐる形である。

半製品市場—白耳義市場に獨逸が9月積のシートバーを盛に賣出してゐる値段は3磅4志。

製品市場—Boel 工場が4.5mm鋼板を3磅18志6片で引合つてゐるが普通は3磅19志位を唱えてゐる。

8月19日 本日の立合は暑中の爲か取引は、全く振はなかつた。さて鐵鋼界今後の趨勢はどうなつて行くの

であらうか。一方には獨逸の金融状態も幸に好轉し、其つ金庫は從來の比價を維持せられるとのライヒスバンクの聲名にも拘らず、おちけついた買手には一向好材料とならず、暗黒面をのみみつめてひたすら萎縮して行く形である。大陸鋼界組合も領土保護に關する佛蘭西の提案に對し白、ルク、佛間に意見まとまらず、且つルクセンブルグの Hadir 會社の割當増額(年額 20 萬噸を要求)問題にまつばつて、今迄の所どうなるか一寸行き惱みの姿である。

半製品市場—市場軟弱、獨佛競争愈激し。

製品市場—活氣なし、工形の賣手は主として Differdangl, Denoir et Anzin 並に Miekeville, 棒鋼は Providence(白) Clabecq(佛)

3月26日 白耳義及ルクセンブルグの7月中鋼塊生産額が發表されたが、其によると6月よりも更に増加して一見不況も底をついて、需要漸増の徴候あるかの感を呈してゐるが、此は主として大工場の生産費切下げの皮肉策の結果で、恐らくは長續きするものではないと思はれる。相場は漸時安値に落ち込んでいつ浮び上るともわからない。

鋼塊生産額(噸)

	5月	6月	7月
白	245,470	263,270	278,310
ルク	166,085	175,479	182,200

ブラッセル取引所平均相場下の如し(f. o. b 値段)

	8月5日	8月12日	8月19日	8月26日
棒鋼	3-8-0	3-7-0	3-6-0	3-5-0
工形(N.P)	3-5-0	3-5-0	3-4-6	3-3-6
"(B.S)	3-7-0	3-7-0	3-6-6	3-6-0
山形(大型3½")	3-7-6	3-7-0	3-6-0	3-6-0
鋼板(45mm)	3-19-0	3-18-6	3-17-6	3-16-0
(32mm)	4-5-6	4-5-0	4-4-0	4-2-6
(23mm)	4-12-6	4-12-0	4-11-0	4-10-0
(16mm)	4-18-0	4-18-0	4-15-0	4-13-0
ピレット(2")	3-2-6	3-2-0	2-19-6	2-18-0
シートバー(assorted)	3-5-0	3-4-6	3-1-0	2-19-6

ブラッセル齋藤囑託通信 8月28日發信 休暇期になると財界不安人氣にかられ市況頗る閑散を極め居るも一方メーカー側は各國(殊に獨逸)共非常なる苦境に陥りたる爲め賣りあせり氣味にて市價は漸落を告げ申候

	Export	Inland
Bars(base)	£ 3-4-0	fr. 600
Angles(heavy)	3-3-0	605
"(medium)	3-4-0	—
"(small)	3-5-0	—
Hoops(base)	4-2-6	426
Joist(N.S.)	3-2-0	590
"(B.S.)	3-4-0	625
Wire Rods(5mm-5.5mm)	6-0-0	850
Plates(¾")	3-16-0	—
"(5mm)	—	725
Blooms(4")	2-17-0	—
Billettes(2"-2¼")	2-18-0	—

9月19日入電 暫く市場をはずして居たが市場は相變らず不振である。相場下の通り

棒鋼	大型山形	中小型山形	工形(B.S)	鋼板(¾")
3-2-0	3-1-0	3-2-0	3-1-0	3-13-6

東西市況—伸び腦み 9月に對する市場の期待が大き過ぎたのか、それとも實際が動かないのか兎に角荷動き面白からずと云はれ、それに外注値段が案の定4ると共にやれ15志で出來た、10志なら必ず出來るなど磅を割と、厭な材料が出て、何か胸につかえて居る様な感じを持つて居る模様である、それ等が原因してか相場も何となく伸びそうな氣持はありながら一向伸びないと云はれて居る。

東京市況

丸鋼 連日落調を續けた6mmも當今の外注値段と睨み合つて此邊で下げ足も一服状態となり、9mmは需要期に向つての品薄が聊か利いて來て70錢の賣物も漸く影を潜めて好感を持たれて居る。12mmは手薄ながらも品物が一巡したことにより先づ此邊で一服の模様であるベース物は一向に荷物も動かず相場も小甘く、中丸以上も何處も不自由しない程度の手持があつて、弱含みと見られて居る。

角、平鋼 好調だつた角の9mmもどうやら伸鐵で間に合ふ様になつて小緩みとなり其他變らず、平は¼×2½が6圓10錢揃み、¼×1¼と1"が6圓4、60錢¾×1がやはり6圓5、70錢を唱えるなど弗々品切れが出て居るが此は主に積遅れが原因して居る様なので、先行に好感は持てず其他凡調、

型鋼 小型山形は不相變の積遅れに3mm厚など馬鹿値を吹いて居るが、先を考へると冷汗ものだと云はれて居る、中型山形は1片の疑念が念頭から去らないので、品薄の割には洩えないが、先づ先づ此邊で落ち付きではあるまいかと云はれて居る、大型等山は12×130や15×150など荷動き不振の爲め品掠れながら一向伸びず、不等邊動かず、溝形の活況も先旬で一段落となりそのまま、腕り狀況を續けて居る、工形鋼も變らず、落ち付きと見られて居る。

鋼板 中板も入荷と外電安により稍や沈靜となり16小甘い商狀となり23は荷動鈍く32は入荷の爲め平均され、45のみは品掠れが改まらぬので強氣配を持續して居ると云はれ、60mmもシーヤの昔の安値物も漸く消化濟みの模様な爲め安値に賣應せず逐日硬化し9mm以上も目立たぬながらも小腕りを呼ばれて居る。

大阪市況

丸鋼 鐵材市場は半身不隨性に罹つてゐるか、さも

なくば半身不隨性を裝うてゐるのかは知らぬが、外電の報ずる安値も昨今は刺戟薄の態と云はれ引續き堅調を保つてゐる。6mm は最近外注品の入荷ありて幾分下押し氣味にあり。6mm は一間屋筋に少量の手持あるのみにて従つて相場も小堅い。12mm は生産、販賣兩方面の統制が利き品薄と相まつて相場は 6 圓カツチリとあり。ベースものは先旬と大差なく目先も何等悲觀材料は見當らないやうである。中丸は荷動き弗々あり先旬來 1、20 錢方反騰した。太丸は相も變らず平凡の商狀を繰返してゐる。

角、平鋼 角鋼 3/4"、1 1/2" は在荷漸減の態にて相場は前旬來反撥氣勢にあり。平鋼は概して保合であるが釜石、日鋼等の民間寸法ものは 3/8" x 2 1/2"、1/2" x 2 1/2" の市中品切れを除く外荷廻り弗々ありて頭打ちの態と云はれてゐる。

型鋼 等邊山形鋼は極度の品掠れにて殊に 6 x 65、9 x 75 は 6 圓 56 錢カツチリと目立つて高い。不等邊アングルは特筆すべき材料なけれ共堅調には變りなし。溝形鋼 3/8" x 3 x 6 は市中に現品は皆目ないと云はれ 3/8" x 3 1/2" x 10 も同じコンディションにあり従つて相場も一擧に鈍約 10 圓方の暴騰振りを示してゐる。工形鋼不變。

鋼板 漸騰歩調にありし 1、2 中板も最近當所よりの積出しありしたため稍引弛みの態にて就中 1.6 x 4 x 8、3.2 x 4 x 8 等は舶來安値ものゝ入荷あり相場も下向きつゝある様子である。厚板は目下シーヤ方面よりの手當薄に加へて市中ストック殆んどなく先行も樂觀する向きが多い。

線材 目下の呼値は

大陸物	1 英噸	71 圓 50 錢
當所及神戸製鋼品	1 噸	70 圓

 である。

引續き品薄にて相當高値を維持してゐるが何分にも製品界が思はしくないので賣買共にらみ合の態と云はれて居る。

鋳力板 本國は下げ止めた様子であるが波瀾に揉まれた内地市場には何等好感を持たれず人氣は全くフラフラで市中あちこちに出没する僅かの投物に相場を浸食されるといふ有様でこれは自業自得とはいへ鋳力屋さんも昨今はこぼして居る。

秋の蚊や黙々として食行く

販賣旬報 第 175 號 昭和 6 年 10 月 1 日
製鐵所販賣部

三軌會一据置 月日場所 9 月 28 日於製鐵所東京出張所 出席者 三井、三菱、製鐵 議題 自 10 月至 12 月重軌條價格協議

内外に於ける財界不安定の今日に於ては 強弱共殆んど

豫測不可能に屬するを以て此際値段に就て彼是動かすことを得ざる故下記値段に据置いた。

20 哩以下	1 噸に付	91 圓替
超 20 哩	同	60 圓替

日本黒鉄共販組合の規約一部の改正 日本黒鉄共販組合は其存續其他に就き下の要旨の改正をなした。

- 1、存續期間 8 月で契約満期となつた 當組合は其後基礎益々堅實となり、今後 1 箇年即ち昭和 7 年 8 月末日迄其契約を延長した。
- 2、統制範圍の擴張 今迄の經驗に基き統制の效果著敷きを以て今回下記の通り其範圍の擴張をなし其目的の改正をなした。

下 記

本組合は米ゲージ 18 番乃至米ゲージ 30 番半平鉄原鉄及浪鉄原鉄の内地並に海外に對する 共同販賣をなし、生産及價格の合理的調節を計るを目的とす。

10、11 月積小型山形鋼の締切 9 月 19 日に締切つた小型山形鋼共販の 10、11 月積の成績は次の通りである。

申 込 數 量

東 京	大 阪	名 古 屋	門 司	計
333	283	115	161	892

前月の 1,223 噸に比すると 300 餘噸の減少となつたが當所の積遅れ等を考慮する時は寧ろ此邊の數字が將來を安定せしむる原因となるではあるまいか。

薄板共販理事會 月日場所 9 月 23 日東京、丸の内會館 出席者 川崎、中山、徳山、日鋼、製鐵及四社 議題 10 月積先物賣出しの件

協議に入るに先ち、四社側より次記提案があつた。

- 1、本月 21 日突如英國の金本位制停止の報傳はるや俄然世界財界に一大衝動を興へ今や一波は萬波を描き混沌として其歸趨を知らざる 状態に陥りたりかゝる混亂時に於る賣値の決定は妥當ならざる故 暫く情勢觀望の上適當の時期に於て決定發表せられ度し。

- 1、前記の如く財界前途不安の折柄 此際積出の勵行を期し積遅れ等なき様御留意ありたし。

斯る名文を綴らしめた程 事態混沌として捕捉し得ざる 今日買手の提案に充分の理由あるを以て之に賛成し 賣出しを中止し出來得る限り 最近の機會に於て協議會を開くこととした。

猶、浪原の生産比率増加に就て四社側より希望あり、組合としてその時の情勢に應じ然るべく考慮すべしと云ふことになつた。

厚板共販理事會—10 月賣出し其他 月日場所 9 月 21 日製鐵所東京出張所 出席者 川崎、淺野、東海、製鐵 主なる議事

イ、10月積耳付鋼板賣出に關する件

需要減退の爲め9月積を中止して其後の形勢を見るにシャア業者のストックも著しく減少し荷不足のものは最近弗々需要の擡頭を見るに至れる模様にて此際大量の消化は困難なるも組合の希望せる最少限度の成績位は期待し得べしとの事に意見の一致を觀、次の通り10月物を賣出すこととせり。

値段 昃 59圓 數量 賣出數量を發表せず、引受數量のみ發表すること。締切 9月25日

ロ、9月22日以降の一般賣値段に關する件 次の通り決定せり。

定尺物	不定尺物	耳付
65圓(据置)	67圓(据置)	61圓(据置)

ハ、2級品統制に關する件

懸案中の2級品統制に就ては豫而種々立案したるも結局1級品と同様組合中央事務所に於て完全なる基礎の下に統制せざれば其効果を收むること能はざるに付き組合員の之に對する意見を徴する處あり、種々の具體案も出でたるも徹底せる統制を實現する爲には相當の研究を要するを以て、本案は別途機關を設置して慎重研究することとし不取敢各所社より委員1名宛を出し最近の機會に於て小委員會を開催し成案を得ることに決定せり。

10月積厚板締切 9月25日締切つた耳付鋼板の成績は次の通り

東京揚 555 大阪揚 1,050 計 1,605

8月、9月と2箇月賣出を休止した耳付鋼板は、シャア業者の手持も漸次消化せられて市中の定尺も弗々と強調に轉ずる等大體好轉の道程を辿り10月の申込も相當數量の申込を豫期せられたが、勃發した英國の金本位制停止は俄然買氣の芽を摘んだ感があつて、こんな數量となつた。然し何れは落ち付く處へ落ち付くであらうから、其曉には相當の消化は出て來るものと思はれる。

中型山形鋼理事會—11月積賣出し 月日場所 9月22日於製鐵所東京出張所 出席者 日本鋼管、東海、製鐵 議題 11月積先物賣出の件

21日突發せる英國の金本位制停止の報により、爲替市場は混亂状態となり市中相場2志3片を呼ぶに至り、今の處歸趨する處を判斷し得ざる有様となりたるを以て此状態が落ち付くまで一應賣出を延期し成るべく近き時機に於て協議することとして散會せり。

月日場所 9月25日於製鐵所東京出張所 出席者 日本鋼管、東海、製鐵所

其後の對英爲替は益々惡化し2志6片を傳へらるゝ

も一方外注値段は4-12-6と値上げし來り其意圖は爲替の値下りだけ Cover する様判斷せらるゝを以て邦貨に換算しての大勢は従前と大差なきものと認められ、此際組合が因循躊躇するは反つて業界を不安定に導く虞あるを以て、敢然賣出すことに意見一致した、條件次の通り。

値段 大勢に變化なきとしても四圍の狀勢上若干の値下げは己むを得ざるものと認め前月の1圓下げの次記値段と決定

等邊 56圓(1圓下げ) 不等邊 57圓(1圓下げ)

數量 發表なし 締切 9月30日

ブラツセル齋藤囑託通信 9月26日入電 市場は英國に於ける經濟恐慌に原因する Sterling の崩落に冒され不安定となり、取引僅少なり、但し値段に變化なきも Sterling による引合は放棄せられてフランにより引合せらる。

9月5日發信 市況は不相變閑散無爲にして一般の買控へよりメーカーは何れも(白、獨、ルクセムブルグ等)賣あせり氣味にて相場は漸落歩調を辿り申候大體今週當市場建相場は不變なれどもメーカーは棒鋼 3-2-0 又は 3-0-0 迄も買手の firm offer あれば賣應ずると云ふ調子にて買手の値入次第と云ふ形勢に御座候

然れども一方今や暑中休暇期を了へ秋商内の始まるべきシーズンに入り候へば今後如何になるべきや氣配の推移注意すべきと存居候

8月29日發信 當地工業雜誌ユージーヌ、ベルジュ 8月1日號に佛國同業雜誌ユージーヌの記事なりとて引用し讀者の注意を惹きたり、其の要旨は近時イルマ同盟軌道製造家中、協定値段は他の鋼材に比し高きに失する故引下を希望せりとか云ひ傳ふるものあるもこは事實無根にして6月中旬の「ブタベスト」會議席上にも建値變更の件は話題に上らざりしを以ても之れを證すべく當分は値下は想像し得ざるも佛國ユージーヌ誌の説によればイルマ協定値段の維持は將來、六ヶしかるべしとて其の1、2の例を擧げたるは聊誇張に過ぎたるの觀あり其の第1報に曰く日本軌條製造家たる八幡製鐵所は南阿に5,000噸の軌條を賣却せりとかこは誤報にして地理的に手近なる支那への賣却を誤り傳へたるなり、此の事實よりも一層イルマ加盟製造家にとつて不安に絶へざるは近時ポーランドより和蘭鐵道へ供給せる2萬7,000噸の軌條にして其の賣約値段はイルマ協定値を下廻り居る事實ありポーランド製造家は年初イルマ加入を申込めるもポーランド國內カルテルの組合組織なきの理由を以てイルマ幹部の加入承諾を得ざりし次第なりしを以て止むを得ざりし

も本問題は 10 月 2 日開催の倫敦會議以前に解決は六ヶしかるべしと云はる。尙東洋方面にありては シヤムに於ける日本製軌條供給にして地の利を得しとは云へ注意すべき事なり云々

8 月 31 日發信 過般ソヴァエトより 獨逸製鋼會社へ大量の入注ありたる事は既報の通りなれ共 最近獨逸財界恐慌の爲め其の一部は佛國製鐵會社の方へ 振替へられるとか傳へらる。

又英國に對しソヴァエト政府は船舶の注文を發し 支拂條件は 1 割現金、2 割初年度末、殘金は 3 年々賦拂ひとして、ソヴァエト銀行保證、又近々鐵鋼を満載せる汽船マンチエスターより露國向出帆すべく 汽船共々ソヴァエトへ賣却すとか(其の數量價格條件等は不明)傳へらる 獨逸バーデン州内務部長は 洲内工業家にしてソヴァエト政府よりの入注に應じ者には 900 萬麻克迄の保證を約する旨洲令を以て發布せり。

ルードウィークスハーフェンのツエペリン工場にてはソヴァエト政府より 至急引渡の約束を以てツエペリン飛行船ヘリウム填充 Z 129 型 2 隻の注文を受けしと云はる。

又埃匈方面ともソヴァエト鐵道は 軌條購入の交渉中にして數量は 2 萬 5,000 噸と云はれ契約成立の曉にはイルマ協定生産割當噸數に應じ埃匈兩國工場に分割 詔付の手筈なりと云はる。

東西市況—鈍調 19 日夜半よりの滿洲事變の突發事件に引き續き、21 日には英國の金本位制停止と云ふ惡材料に見舞はれ内外共財界は 稍混亂状態となり、取引所は休場すること數次、一方スターリングは 奔騰また奔騰し事件前 2 志 $\frac{3}{8}$ を保ちたるものが、27 日には逐に 2 志 7 片となり 28 日以後稍落付きて 2 志 6 片を報ずるに至つた。海外相場も此の爲替の變動に添ふべく或は 4—12—0 と云ひ或は 5—5—9 とも報ぜられ其眞意を捕捉することが困難であるが、別項「ブラツセル」よりの入電にある通り「本國値段は變化なし」と見るが 正當の様解せらるゝも此處暫くは何れとも判斷し兼ねる 状態と見られて居る、然し兎に角 支那問題と云ひ、英國問題と云ひ市場には軟化材料となり、東西共氣分引き立たず 買控となる一方何となく賣つた方が勝ちと云ふ 觀念を植付けた。

然し市場は荷動きが 思はしくない代りに 荷物も少なく、特に型物は手持薄なので 値段までは響かず、鈍調のまま、今後の雲行を眺めて居ると見られて居る。

東京市況

丸 鋼 9mm は比較的所持豊富ならず小締りとなり、反對に 12mm は品一巡とベースの 壓氣に押されて小甘

く、中丸以上も先行には悪い感じは持たぬが 現在は荷動き不振から弱含みと云はれて居る、ベースは 環境不味と不相變の消化力が貧弱な爲め弱腰を傳へられて居る、

角、平 鋼 角は例により殆んど 其存在を認められぬ程しか賣れぬので大して變らず、平も一時程の 好調は見られないが割合に睨りして居る。

型 鋼 小型山形は $\frac{3}{8} \times \frac{3}{4}$ や $\frac{3}{8} \times 1''$ の狂相場を除いては徐々に平靜に復る模様で中型山形も現物は 大した數量は無いが反撥するまでの力なく 寧ろ弱保合を續けて居る。大型等山不變。不等邊は共販 サイズを除けばどうやら餘喘を保つて居る程度と 見られて居る、溝形は此度は永い間沈淪して居た 2×4 が珍らしくも爆發して 6 圓 80 錢から 7 圓堀みの高値を吹いて來た、其他も概して高値の儘推移して居る。工形の落付きは變らず。

鋼 板 中板は 其後追々と平均され、特に 2×3 は動かぬ物だけに頭重く、1×6 は弱保合を續け特に 3×6 が軟調を報ぜられて居る 3×2 は市場在庫が多くないので底堅く 4×5 はシャーの手持も市場にも現物なく 7 圓 5、80 錢を呼んで居る、6×0 以上はシャーの在庫薄から好調になつたと云ふよりも寧ろ常態に復しつゝあつて特に 6×0 も 9×0 も 4×8 が強調を傳へられて居る。

大阪市況

丸 鋼 獨逸財界の危機といひ、滿洲事變の勃發といひ御難續きの我財界へ又も突然英國が 6 ヶ月間金本位制を停止するといふ報に接し我證券界のみならず 商品界をふるへ上らせた。殊に鐵材市場は恰も驟雨に見舞はれた様に一時は狼狽したと云はれてゐるが 相場は大底を突いた昨今とて大した變動はないやうであるが 尚歐洲の暗雲が去らぬので 茲許日和見の 態といはれてゐる。ベースものは手當薄と相俟つて相場も小堅い。中丸は 弗々入荷あるも比較的順調に消化されてゐるが 大口商内は英國爲替動搖のため先行を不安視せられて出來ず。50、55、65、75mm は荷動きよく、太丸は切賣多く且つ外注品の入荷弗々あり 7 圓見當を唱へられてゐる。

時雨るゝや掘りさしてある 蓮根田

角、平 鋼 角鋼は總じて 品掠れを現出し細ものは 5 圓 90 錢カツチリを唱へられ需要弗々あり。太ものは造船、車輛方面の業績不振にて頭重の 態である。平鋼細物は當所よりの手當薄にて伸鐵で辛ふじて間に合せ従つて相場も 6 圓 1、30 錢と小堅い。3 吋以上のものは 市中在庫豊富にて原價高にかゝらず不伸。

型 鋼 堅調を辿りし等邊小型山形鋼も 目先當所品の入荷を氣構へ且つ舶來品の入荷ありて 先づ一服の 態である。中型等山は前句と變らず。不等邊山形鋼は 小口商内

弗々散見せられ 6×2×2½、9×50×65 等は品切れにて相場は 7 圓位である。市中品薄の溝形鋼は先般當所品値下発表もさして響かず 50×100 等は前旬來 3、50 錢方の反撥を演じてゐる。工形鋼 6×18 8 圓、7×18 6 圓 80 錢と目立取引されてゐる外變らず。

鋼板 中板は日常缺くべからざる品丈に共販の品も順次消化され先づ採算點を守られてゐる。厚板は前報の如く極度の品掠れにて相場も反騰氣勢にあり。

線材 目下の呼値は

大陸物 1 英噸 70 圓 50 錢
當所及神戸製鋼品 1 噸 68 圓 50 錢

である。英國の金本位制停止に依り爲替暴落せしめ及び滿州事變にて支那方面への輸出停頓にて氣迷ひ商狀と云はれてゐる。

鐵力板 外電は 1 圓方高値を報じてゐるやうであるが極度に需要減退した我鐵力板市場には響かず 170 封度物は商内寥々たる有様と云はれ、100 封度ものは目先需要期を控へて幾分見直し氣味にあり。

昭和 6 年 8 月中 三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

品 種	區 分	神 戸	大 阪	横 濱	7 月 計	前 月 計	本年累計	前 年 同 期 累 計
丸 鋼	鋼	806	166	462	1,434	1,406	5,324	15,966
角 鋼	鋼	268	28	71	367	195	881	1,754
平 鋼	鋼	339	39	391	769	694	2,739	7,914
等 鋼	山	85	—	—	85	59	147	7,199
不 等	山	7	—	—	7	3	189	4,387
溝 形	山	30	—	—	30	1	413	4,102
工 形	形	122	2	64	188	—	1,289	8,408
鋼 板	(0.7mm 超)	662	153	88	903	714	3,579	33,433
〃	(0.7mm 以下)	882	1,381	678	2,941	1,650	10,861	25,114
鐵 軌	力 條	1,386	566	1,724	3,676	4,578	23,528	39,979
線 材	材	—	—	48	48	380	2,243	8,791
シ ー ト	パ イ リ ン グ	2,684	515	710	3,909	9,696	41,263	48,087
鋼 其	管 他	—	—	93	93	378	5,533	22,474
計		15	168	143	326	975	6,004	18,675
		297	2	401	700	759	4,018	16,432
		7,583	3,020	4,873	15,476	21,488	108,011	262,715
硫 石	炭	203	—	509	712	41,165	87,321	
ナ ク	フ	—	—	1	1	—	86	
	レ	197	—	10	207	409	1,652	
	ザ	10	—	37	47	105	377	

昭和 6 年 6 月中 民間棒鋼生産高表 (單位噸)

寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數	寸 法	噸 數
丸	鋼	25	1,798	57	5	3¾	236	平	鋼	75	5
		28	652	60	2	4	37			76	65
6mm	258	29	14	63	12	4½	194	22.2mm	73	89	34
8	109	32	1,037	65	56	5	12	26.5	125	102	67
9	33	35	10	67	41	5½	101	30.9	42	144	24
10	12	36	119	70	3		31	31	89		
11	3	38	400	75	35	二級品	190	32	10	2½"	130
		41	10	76	58	三級品	357			三級品	22
12	4,363	42	226	79	2	計	21,584	38	261	計	1,652
13	43	44	348	86	2			44	68		
14	1					角	鋼	50	180		
16	3,730	50	26	89	8			55	4		
19	3,053	51	16	95	2	63mm	9	57	20		
21	2	54	34	102mm	12	76	6	63	7		
22	3,075	55	51	¾"	796	計	15	65	426	棒鋼合計	23,251

線材、薄板、鋸力板輸入速報

品名	9 月 上 旬				9 月 中 旬				9 月 下 旬			
	神戶	大阪	横濱	合計	神戶	大阪	横濱	合計	神戶	大阪	横濱	合計
線材	自8月29日 至9月8日	自8月28日 至9月7日	自8月28日 至9月7日	自9月9日 至9月18日	自9月8日 至9月17日	自9月19日 至9月28日	自9月18日 至9月27日					
B.W.G.No.5	1,274	102	132	1,508	169	72	487	728	226	116	418	760
其他	230	735	31	996	360	50	62	472	31	—	70	101
計	1,504	837	163	2,504	529	122	549	1,200	257	116	488	861
上下中計	—	—	—	—	2,033	959	712	3,704	2,290	1,075	1,200	4,565
薄板	0.7mm以下	120	329	108	557	161	290	451	119	183	17	319
中旬計	—	—	—	—	281	619	108	1,008	400	802	125	1,327
鋸力板	487	223	1,314	2,027	802	78	867	1,747	439	34	974	1,447
上旬計	—	—	—	—	1,289	304	2,181	3,774	1,728	338	3,155	5,221

東京大阪市中相場

(單位圓)

寸 法	上 旬		中 旬		下 旬		寸 法	上 旬		中 旬		下 旬		
	東京 9月 8日	大阪 9月 5日	東京 9月 18日	大阪 9月 15日	東京 9月 25日	大阪 9月 28日		東京 9月 8日	大阪 9月 5日	東京 9月 18日	大阪 9月 15日	東京 9月 25日	大阪 9月 28日	
	丸 鋼							溝 形 鋼						
6mm	7.30	7.40	7.20	7.40	7.20	7.30	1/4" x 2" x 4"	6.20	6.80	6.25	7.00	6.80	6.80	
9	5.80	6.00	5.85	6.00	5.90	6.10	0.312 x 2 1/2 x 5	6.75	7.00	6.75	7.20	6.70	6.90	
12	5.95	"	5.90	"	"	6.00	3/8 x 3 x 6	"	7.80	6.90	7.80	6.80	7.20	
19	5.80	5.90	5.75	5.90	5.70	5.90	3/8 x 3 x 8	6.30	6.60	6.30	6.70	6.20	6.50	
25	"	"	"	"	"	"	3/8 x 3 1/2 x 10	6.90	7.20	6.90	7.80	6.80	7.00	
50	5.85	6.00	5.85	6.20	5.80	6.10	3/8 x 3 1/2 x 12	6.80	"	6.70	7.50	6.60	"	
65	5.95	6.15	5.90	"	5.95	"		工 形 鋼						
	角 鋼							1/4" x 3" x 6"						
9mm	6.50	6.40	6.40	6.20	6.40	6.30	3/8 x 6 x 12	6.20	6.40	6.20	6.40	6.20	6.40	
12	6.00	6.00	5.90	5.80	5.90	6.00	0.28 x 4 x 8	"	"	"	"	6.30	"	
15	5.80	5.90	5.80	"	5.75	5.80	0.28 x 4 x 8	"	"	"	"	6.20	6.30	
19	"	5.90	"	5.90	5.80	5.90	0.35 x 5 x 12	6.40	7.20	6.40	7.00	6.40	6.80	
38	"	"	"	"	"	6.00	0.36 x 5 x 10	6.20	7.50	6.30	7.50	6.30	7.00	
	平 鋼							鋼 板						
1/4" x 1 1/2"	5.85	5.80	5.80	5.90	5.80	6.00	1.6mm x 3' x 6'	8.70	8.80	8.70	8.00	8.60	8.60	
1/4 x 2	"	5.90	5.85	"	"	5.90	1.6 x 4 x 8	"	"	"	8.70	"	"	
1/4 x 3	5.90	6.00	5.80	6.00	"	6.00	3.2 x 4 x 8	7.35	7.40	7.25	7.30	7.25	7.40	
3/8 x 4	6.00	"	5.90	"	5.90	"	3.2 x 5 x 10	"	7.50	"	7.50	"	"	
1/2 x 4	"	"	"	"	"	"	6.0 x 4 x 8	6.40	6.40	6.50	6.80	6.70	6.90	
	等 邊 山 形 鋼							薄 鋼 板 (13枚)						
mm mm mm							米	53	54	53	54	53	53	
6 x 50 x 50	5.70	5.90	5.70	6.20	5.70	6.10	英	52.5	53	52.5	53	52	52.5	
6 x 65 x 65	"	6.00	"	6.30	"	6.20	八 幡	51.5	52.5	51.5	53	51	52.5	
9 x 75 x 75	5.70	"	5.70	6.20	"	6.10		鋸 力 板						
9 x 130 x 130	6.30	6.40	6.20	6.50	6.20	6.40	米	{170lbs	17.00	17.30	16.70	16.50	16.00	16.50
12 x 130 x 130	6.40	6.60	6.40	6.40	6.30	"	{100	9.30	9.20	9.00	9.50	9.00	9.20	
15 x 150 x 150	6.30	6.30	6.30	"	"	"	英	{170	16.00	15.70	15.80	15.30	15.00	15.20
	不 等 邊 山 形 鋼							{100	8.70	8.00	8.70	8.70	8.70	8.80
3/8" x 2" x 3"	6.20	6.30	6.20	6.50	6.20	6.70	八 幡	{170	16.00	16.30	15.80	15.80	15.50	15.70
3/8 x 3 x 4	5.75	6.40	5.75	"	5.75	6.30	{100	8.70	8.70	8.70	8.80	8.70	8.70	
3/8 x 3 1/2 x 5	"	6.20	"	"	"	6.10		線 材						
3/8 x 4 x 6	6.30	6.40	6.30	"	6.20	6.40	No. 5	75.00	69.00	75.00	70.00	73.00	68.50	
1/2 x 4 x 6	6.20	"	6.20	6.60	"	"								

備考 單位 100kg につき(置場値段)、但し薄板は 1枚當り。線材は 1噸當り。鋸力板は 1箱當り。

昭和6年6月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	塊	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累 計
條及竿鐵 (丸、角、平にして 徑又は幅 15mm を越えざるもの)	9	45	237	317	150	5	14	—	—	—	—	777	2,098
ノ (丸、角、平の もの其他及 (テ—形及 —ア—ンゲル ノ (其 他)	105	3	380	40	62	128	9	23	—	—	60	810	4,967
レ — — — — —	—	—	16	16	—	—	—	—	—	—	—	32	950
ノ (其 他)	—	6	1,061	40	—	—	—	—	—	—	—	1,107	8,684
レ — — — — —	—	—	77	—	—	—	—	152	354	—	—	583	2,363
ワイッシュ、プレー	—	—	8	—	—	—	—	48	23	—	—	79	171
ワイヤード (巻きたるものに して徑 5mmを 越えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ノ (巻きたるもの 其他)	—	1,529	4,620	407	103	—	45	916	—	—	210	7,830	31,622
鐵板 (金屬を鍍せざるものに して厚 0.7mmを越え ざる鉄素鋼板)	31	—	41	—	10	—	—	56	—	—	—	138	1,008
ノ (金屬を鍍せざるものに して厚 0.7mmを越え ざるもの其他)	226	—	344	—	—	—	—	—	—	—	5	575	4,664
ノ (金屬を鍍せざるものに して厚 3mmを越えざ るもの)	—	—	111	61	4	—	12	353	—	—	—	541	2,014
ノ (金屬を鍍せざ るもの其他)	—	—	105	14	1	—	2	—	—	—	—	122	1,657
ノ (錫鍍したるもの (葉鐵及葉鋼)	1,254	—	354	—	—	—	—	1,767	—	—	26	3,401	19,536
ノ (亞鉛鍍したるもの)	—	—	20	—	—	—	—	68	1	—	53	142	636
ノ (其他卑金屬を 鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	36	132
鐵 線	33	—	443	17	1	—	5	91	—	—	1	591	1,900
リード・ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
鐵 リ ホ ン	56	9	136	41	20	—	22	4	—	—	41	329	2,317
帶 (箍 鐵)	10	183	1,240	154	—	—	—	35	8	—	199	2,529	14,189
パラゴン・ワイヤー	—	—	7	—	—	—	—	—	—	—	—	7	129
線 索	6	—	—	—	—	—	1	3	—	—	—	10	144
燃 合 線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	17
バード・ツイス ト・ワイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵 筒 及 管	152	2	209	—	—	—	—	611	7	—	—	981	5,051
特 殊 鋼 (稅表一)	7	9	33	—	77	—	27	1	6	—	18	178	607
ノ (稅表二)	1	30	20	—	17	—	13	90	—	—	—	171	1,108
鐵 車 道 車 輛 用 軸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	81
鐵 車 道 車 輛 用 タイヤ	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	—	10	157
鐵 車 道 車 輛 用 ス プ リ ン グ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1,890	1,816	9,472	1,807	445	133	150	4,218	399	—	649	20,979	106,206
フェロ・マンガニース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	442
フェロシリコン及シリコ スピーゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	51
其他の不可 成 鐵 合 金	—	1	16	—	—	—	8	—	—	—	—	25	118
シ ー ト バ ー (ティンバーを含む)	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	5	11,051
インゴット・ブルーム ピレット及スラップ	—	—	—	42	22	—	—	—	—	—	—	64	628
ケツグスチール及 パンプスチール	—	—	—	—	—	—	44	—	—	—	—	44	70
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	1	—	5	—	—	—	—	6	10
合 計	—	1	16	47	23	—	57	—	—	—	—	144	12,370
銑 屑 及 故 鐵	182	—	16	—	—	—	—	108	12,951	12,473	15,690	41,420	182,630
	8,160	—	—	496	—	1,255	—	2,214	328	10,619	4,583	27,655	109,752

昭和6年8月中 神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		角鋼		型鋼の部		鋼板の部		軌條及附屬品の部		其他鋼材の部	
丸	鋼	3/16"	78	等邊山形鋼	鋼板(0.7mm超)	軌	條	特	殊	鋼	
		1/4	40	mm	1/16"	lbs		丸	鋼	165	
3/16"	248	5/16	5	30	3/32	30	48	角	鋼	15	
1/4	84	3/8	41	40	1/8	22		平	鋼	50	
5/16	25	1/2	20	1"	3/16	27		鋼	板	91	
3/8	6	3/4	41	2	1/4	102		其	他	63	
1/2	4	7/8	19	2 1/2	1.5mm	52					
5/8	42		48	3	3	5					
3/4	2		9	計	9	102					
7/8	6		3	不等邊山形鋼	B.W.G.No.	12					
1	20		12	4" x 3"	12 1/2	1					
1 1/8	22	1	1	計	12 1/2	1					
1 1/4	23	1 1/8	11	5' x 3 1/2"	13	5					
1 1/2	26	1 1/4	1	造船材料	16	47					
1 3/4	12	1 1/2	1	5' x 3 1/2"	18	6					
2	9	1 3/4	1	計	19	2					
2 1/4	33	2	1	不等山計	20	7					
2 1/2	18	2 1/2	1	溝形鋼	U.W.G.No.	16					
3	10	4	10	6" x 2"	計	900					
3 1/2	44	4 1/2	20	計	鋼板(0.7mm以下)	鋼板(0.7mm以下)					
4	3	7mm	4	工形鋼	B.W.G.No.	21					
4 1/4	7	7.5	367	8' x 5"	24	12					
4 1/2	2	計	367	10 x 5	25	19					
5	11	平	鋼	12 x 5	26	87					
5 1/2	5	0.194"	1	13 x 6	27	27					
6	3	0.316	1	15 x 5 1/2	28	44					
6mm	465	0.34	1	18 x 6	29	39					
計	1,308	3/8"	26	24 x 7	30	1,803					
造船材料		1/2	57	計	30 1/2	678					
5/8"	10	3/4	91	丁形鋼	Others	232					
3/4	32	7/8	94	1 1/2" x 1 1/2"	計	2,941					
7/8	32	1	114	2 x 2	電氣鐵板	鋼					
1	2	1 1/4	65	2 1/2 x 2 1/2	0.014"	鋼					
1 1/8	2	1 1/2	31	3 x 3	0.035mm	管					
1 1/4	1	1 3/4	28	4 x 3	計	182					
1 3/8	2	2	60	4 x 4	1 1/2" x 1 1/2"	鋼					
1 3/4	44	2 1/4	5	計	2 x 2	1 1/4					
2 3/8	5	2 1/2	15	パイリングシート	2 1/2 x 2 1/2	1 1/2					
3 3/16	5	3	25	計	3 x 3	2					
計	128	3 1/2	5	計	4 x 3	2 1/2					
		4	10	計	4 x 4	3 1/2					
		5	38	計	計	4					
		6	20	計	計	7.45					
		7 1/2	5	計	計	12					
		計	769	計	計	51mm					
		六角鋼	鋼	計	計	53.7					
		八角鋼	鋼	計	計	54.1					
		其他の棒鋼	5	計	計	133					
		計	1	計	計	Others					
		計	1	計	計	Pipe fitting					
		丸鋼計	1,436	計	計	115					
		棒鋼計	2,588	計	計	1,135					
		條鋼計	3,111	計	計	1,550					
		鋼板計	7,703	計	計	3,680					
		鋼管計	324	計	計	計					
		其他鋼材計	384	計	計	計					
		鋼材計	15,477	計	計	計					
		シ-ト-	740	計	計	計					
		バ-	42	計	計	計					
		ピレット	87	計	計	計					
		ブルーム	15	計	計	計					
		フェロクロム	292	計	計	計					
		ケツグス	23	計	計	計					
		チ-ル		計	計	計					

昭和6年7月中 國別輸入數量表

(單位吨)

品 種	英	佛	獨	白	埃	和	典	合	關	印	其他	計	本年累計
條及竿鐵 (丸、角、平形にして、寸法又は幅 15m/m を超えざるもの)	48	100	633	296	9	41	37	8				1,172	3,270
〃 (丸、角、平の他の其他)	161	28	365	321	57	10	16	19			30	1,007	5,974
〃 (テー、形、及、ア、ン、ゲ、ル、形、)	13		18	82								113	1,063
〃 (其、他、)		1	1,416					1			1	1,419	10,103
レ、			233					367				600	2,963
フイッシュ、プレート			6					3				9	183
ワイヤード (巻きたるものにして、徑 5m/m を超えざるもの)													
〃 (巻きたるもの其他)		800	4,878	1,065	43	25	36	1,827			55	9,228	40,850
鐵板 (金屬を鍍せざるものにして、厚 0.7m/m を超えざる、素鋼板)			115				11	53				179	1,187
〃 (金屬を鍍せざるものにして、厚 0.7m/m を超えざるもの其他)	1,349		485									1,834	4,698
〃 (金屬を鍍せざるものにして、厚 3m/m を超えざるもの)		41	85	15	12		11	212			1	377	2,391
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)			206	42	2		1	11			80	342	1,939
〃 (錫鍍したるもの、(葉鐵及葉鋼))	2,311		408					1,540			7	4,266	23,802
〃 (亞鉛鍍したるもの)								61			7	68	704
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)											11	11	143
鐵線	20	55	1,385		2		24	114				1,600	3,500
リード・ワイヤ											1	1	5
鐵リボン	89	62	192	4	12		34	2			112	507	2,824
帶 (箍鐵)	115	41	1,147	1,812				19			1,033	4,167	18,356
パラゴン・ワイヤ			3									3	132
線 索	28		54					1				83	227
撚合線			2					2				4	21
バーブド・ツウイス													
ト・ワイヤ													
鐵筒及管	78	24	199				1	601			2	905	5,956
特殊鋼(稅表一)	22		29		137		9	1	6		53	257	864
〃 (稅表二)	6		1		6						12	25	1,133
鐵道車輛用軸								18				18	99
鐵道車輛用タイヤ			4									4	161
鐵道車輛用スプリング													
合計	4,240	1,152	11,864	3,637	280	76	180	4,860	6		1,904	28,199	134,405
フェロ・マンガニース	208		1									204	646
フェロシリコン及シリコス													51
ビーゲルアイゼン													132
其他の不可成鐵合金			6				8					14	132
シートバー (ティンバーを含む)			562	9								571	11,622
インゴット・ブルーム・ピレット及スラップ			347					58				405	1,033
ケツグスチール及パンプスチール							32					32	102
其他の塊及錠鐵		1										1	11
合計	203	1	916	9			40	58				1,227	13,597
銑屑及故鐵	407						92		6,225	13,572	4,257	24,553	207,183
	825		25	875		1,942		1,820	1,695	12,906	8,387	28,473	138,225

7月下旬線材薄板鉄力板輸入速報

品名		區分		神戸	大阪	横濱	合計	備考
線材 薄板 7 7	B.W.G.No. 5 其他	計 9月	計 以下	973	508	—	1,481	神戸、大阪自7月18日至7月28日 横濱自7月18日至7月27日
				429	859	—	1,288	
	1,402	1,367	—	2,769				
	5,466	2,666	1,243	9,375				
	106	175	62	343				
	302	837	72	1,211				
	835	103	319	1,257				
7	7	計 力月	計 板計	1,727	232	1,632	3,591	

昭和6年8月中棒鋼寸法別揚地別引渡高表

(單位噸)

區分 寸法	丸鋼								合計	區分 寸法	角鋼								合計
	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼						民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				
	阪揚	神揚	京濱	其他	計	阪揚	神揚	京濱			其他	計	阪揚	神揚	京濱	其他	計		
7.5mm	—	—	1	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	16	
8	—	—	—	—	—	—	—	1	1	1	10	10	10	30	—	—	—	30	
8.5	—	—	3	3	—	—	—	—	—	3	76	78	30	184	—	—	—	184	
9	1,251	1,529	178	2,958	—	—	—	1	1	2,959	15	35	3	53	—	—	—	53	
9.5	—	—	1	1	—	—	—	—	—	1	5	5	8	18	—	—	—	18	
10	—	—	29	29	—	—	—	—	—	29	25	20	13	58	—	—	—	58	
10.5	—	—	1	1	—	—	—	—	—	1	5	5	13	23	—	—	—	23	
11	—	—	1	1	—	—	—	—	—	1	35	35	14	84	—	—	—	84	
12	147	—	8	155	—	—	—	—	—	155	23	40	19	82	—	—	—	82	
13	22	—	30	52	—	—	2	2	—	54	30	20	7	57	—	—	—	57	
16	33	—	13	46	—	1	3	4	—	50	13	15	15	43	—	—	—	43	
18	—	—	4	4	—	—	43	43	—	47	14	25	4	43	—	36	36	79	
19	48	5	165	218	—	95	—	95	—	313	14	5	6	25	—	22	22	47	
20	2	—	—	2	—	—	—	—	—	2	—	—	—	12	—	64	64	76	
21	—	—	—	—	—	—	10	10	—	10	4	10	30	44	—	73	78	122	
22	7	—	172	179	—	100	1	101	—	280	31	13	—	44	—	8	8	52	
24	—	—	—	—	—	—	2	2	—	2	—	15	—	15	—	—	—	15	
25	—	—	509	509	—	—	1	1	—	510	—	10	—	10	—	—	—	10	
26	—	—	3	3	—	—	—	—	—	3	—	7	—	7	—	—	—	7	
28	—	—	85	85	—	—	7	7	—	92	—	26	—	26	—	—	—	26	
30	—	—	29	29	—	—	—	—	—	29	—	—	—	—	—	—	—	29	
32	—	—	58	58	—	—	1	1	—	59	—	—	—	—	—	—	—	59	
34	—	—	3	3	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	3	
36	2	—	20	22	—	—	1	1	—	23	—	—	—	—	—	—	—	23	
38	—	—	4	4	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	4	
40	—	—	4	4	—	—	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	4	
42	—	—	—	—	—	—	1	1	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	
44	—	—	1	1	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	1	
48	—	—	1	1	—	4	—	4	—	5	—	—	—	—	—	—	—	5	
50	—	—	12	12	—	—	2	2	—	14	—	—	—	—	—	—	—	14	
55	—	—	6	6	—	—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	6	
60	—	—	10	10	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	—	—	—	10	
65	10	5	5	20	—	—	—	—	—	20	10	5	5	20	—	—	—	20	
67	—	—	5	5	—	—	—	—	—	5	—	—	—	—	—	—	—	5	
70	—	—	—	—	—	—	8	8	—	8	—	—	—	—	—	—	—	8	
75	—	5	25	30	—	—	—	—	—	30	—	—	—	—	—	—	—	30	
80	20	10	12	42	—	—	—	—	—	42	—	—	—	—	—	—	—	42	
90	—	5	—	5	—	—	3	3	—	8	—	—	—	—	—	—	—	8	
95	2	—	10	12	—	—	—	—	—	12	—	—	—	—	—	—	—	12	
100	—	—	2	2	—	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	
110	15	12	—	27	—	—	—	—	—	27	—	—	—	—	—	—	—	27	
115	25	20	—	45	—	—	—	—	—	45	—	—	—	—	—	—	—	45	
120	10	10	1	21	—	—	—	—	—	21	—	—	—	—	—	—	—	21	
丸鋼計	1,594	1,601	1,411	4,606	—	200	87	287	—	4,893	347	383	182	912	—	2	2	914	
角鋼計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	300	374	200	874	—	208	208	1,082	
平鋼	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
19mm	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	63	42	105	—	—	—	105	
22	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	22	6	38	—	—	—	38	
25	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	12	2	19	—	—	—	19	
32	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	16	19	35	—	—	—	35	
38	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	4	29	—	—	—	29	
44	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	30	—	—	30	—	—	—	30	
55	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	40	—	5	45	—	—	—	45	
60	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	19	19	—	—	—	19	
65	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8	—	5	13	—	—	—	13	
75	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	123	170	35	328	—	—	—	328	
90	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	96	45	29	170	—	—	—	170	
100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10	40	16	66	—	—	—	66	
125	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15	—	15	—	—	2	17	
平鋼計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	347	383	182	912	—	2	2	914	
棒鋼計	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2,241	2,358	1,793	6,392	—	200	267	497	6,889

昭和6年8月中當所品種寸法別生産高 (其ノ一) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		38	162	不等邊山形鋼		鋼板(0.7mm超)		44	93	鐵力板	
丸	鋼	120	66	mm mm		0.8mm	2	47	4	lbs	
		130	16	100×75	112	1	25	48	50	170	952
9mm	4,076	140	9	125×90	75	1.2	62	49	19	100	582
10	39	150	9	150×100	358	1.4	114	50	60	95	132
11	10	170	30	計	545	1.5	18	51	6	B.W.G.No.	
12	1	6"	15	球山形鋼		1.6	1,137	52	60	30	416
13	49	計	901	5×2½"	5	1.8	10	53	5	29	5
14	1	平	鋼	8×3½"	16	1.85	1	54	7	計	2,087
15	35	19mm	157	9×3½"	9	1.9	1	56	22	耳付鋼板	
17	15	22	25	計	30	2	37	57	8	4.5mm	25
18	127	25	12	溝形鋼		2.108	2	58	10	6	62
19	293	75	260	mm mm		2.3	437	62	5	8	57
20	1	90	21	230×90	529	2.5	5	66	23	9	38
21	233	100	22	6"×3"	224	2.6	13	67	20	12	2
22	123	112	59	7×3	93	2.9	6	75	22	計	184
23	2	115	2	7×3½	32	3	23	77	7	二級品板	
24	51	119	130	計	878	3.2	672	78	10	大形耳付	821
25	545	149	135	工形鋼		3.5	2	81	3	大形切板	334
26	10	3½"	149	mm mm		3.6	2	85	2	計	1,155
28	6	計	972	350×150	540	4	61	1.00	4	鋼板計 12,990	
30	34	帶	鋼	3"×3"	10	4.5	22	⅞	3	軌條及附屬品の部	
32	126	30mm	5	18×7	484	5	27	½	2	軌	條
34	4	55	11	20×7½	449	5.7	7	1¼	4	6K	775
36	45	68	17	計	1,483	6	84	計	5,554	8	230
38	71	77	16	パイリングシート		6.5	12	6mm	156	12	378
44	33	82	28	mm mm		7	7	8	64	30	1,679
48	24	83	14	400×100	544	8	48	9	296	37	2,834
50	120	92	134	計	544	9	19	10	1,060	45*	835
55	33	100	27	乙形鋼		11	1	11	12	50	2,893
60	27	102	61	mm mm mm		12	437	12	409	計	9,624
65	82	¾"	4	100×70×60	44	14	217	16	48	附屬品	
70	27	1"	5	130×70×60	23	15	17	19	31	目板9K用	35
75	99	計	322	150×75×65	42	16	29	32	6	12	22
80	94	スケルプ		計	109	17	6	計	1,022	15	30
85	30	57mm	12	型鋼計 7,658		18	4	電氣鐵板		30	1,679
90	38	72	19	鋼板の部		19	68	0.35mm	111	37	2,834
95	49	90	261	鋼板(0.7mm以下)		20	20	0.43	21	45*	835
100	110	計	292	sheets		22	22	計	132	50	2,893
105	6	棒鋼計	9,661	6	2	25	5	ユニバーサル平鋼		計	9,624
110	66	型鋼の部		7	178	28	30	130oz	30	附屬品	
115	44	等邊山形鋼		9	2	30	5	計	30	ス파이キ	4
120	32	40mm	431	10	111	20"		不銹鋼		トラックボルトナット	11
125	1	65	135	13	2,035	25	11	1.5mm	1	計	1,096
150	15	70	59	B.W.G.No.		26	2	2	1	軌附計 10,720	
170	23	75	416	23	2	28	2	2.5	1	線釘材の部	
180	18	130	1,155	28	4	29	1	計	3	線	材
5"	306	150	1,257	30	163	30	39	綯鋼板		5.5mm	3,379
計	7,174	200	616	計	2,547	31	1	4.5mm	85	計	3,379
角	鋼	計	4,069			32	2	6	111	線釘材の部	
10mm	14					33	4	8	31	線	
12	49					34	8	9	46	材	
16	359					35	2	12	1		
19	14					36	32	5	2		
20	1					37	2	計	276		
22	4					38	13				
25	12					40	34				
32	138					42	88				
36	3										

昭和6年8月當所品種寸法別生産高 (其ノ二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
製釘材		其他		銑鐵		鋼塊		鋼片		パイリグ	
5.5mm	1,537	外車輪	451	本所	28,845	普通鋼塊	77,552	内部向	44,116	内部向	6,771
計	1,537	鋼軸線	78	戸畑	10,090	電氣爐塊	689	外部向	4,068	外部向	9,879
線釘計	4,916	ホルト	6	洞岡	16,400	坩堝鋼塊	15			計	16,650
其他の部		ナット	82	計	55,335	鑄造鋼塊	507			短尺	1,085
鍛成品		ナット	1	合金鐵						屑鋼	1,131
坩堝鋼	8	其他計	714	フエロ	26					計	2,216
電氣爐鋼	19	鋼材合計	46,659	シリコン	26	計	78,763	計	48,184	計	2,216
普通鋼	49			計	26						
計	76										

昭和6年7月中民間棒鋼生産高表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
丸	鋼	32	649	3 1/2	45	角	鋼	平	鋼	95	10
6mm	154	35	5	3 3/4	149	11mm	4	23mm	2	127	3
8	64	36	21	4	187	16	3	25	42	144	87
0	5	38	197	4 1/2	128	19	14	30.9	30	152	10
11	19	42	263	二級品	195	22	14	32	277	1 3/4"	22
12	4,220	44	214	三級品	330	25	30	36	75	2	116
13	89	48	74			29	4	33	472	2 1/4	11
14	7	50	2			32	30	41	4	2 1/2	136
16	3,070	51	11			38	16	44	91	三級品	91
17	8	55	2			51	6	45	11	計	3,802
19	3,613	57	35			70	3	50	920		
21	6	63	45					51	3		
22	2,654	65	17					63	2		
25	3,131	76	6					65	1,326		
28	658	3 3/4"	677	計	20,950	計	124	75	61	棒鋼總計	24,875

東京大阪市中相場	寸法	丸		鋼		寸法		東京		大阪		鋼		板		
		東京	大阪	東京	大阪	mm	mm	mm	mm	mm	mm	東京	大阪	東京	大阪	
7月 28日	6mm	7.70	7.40	9x75x75	5.70	6.00	1.6mm x 3' x 6'	9.10	8.90	9x130x130	6.30	6.40	1.6 x 4 x 8	8.50	8.60	
	9	5.75	5.80	12x130x130	6.40	6.60	3.2 x 4 x 8	7.35	7.30	15x150x150	6.30	6.30	3.2 x 5 x 10	7.40	7.50	
	12	5.95	"	不等邊山形鋼				6.0 x 4 x 8	6.20	6.10	3/8" x 2" x 3"	6.30	6.10	6.0 x 5 x 10	"	"
	19	5.85	"	3/8" x 3 x 4	5.70	6.20	6.0 x 4 x 8	"	6.20	3/8" x 3 1/2 x 5	"	6.00	9.0 x 4 x 8	"	6.20	
	25	"	"	3/8" x 3 x 6	6.30	6.40	9.0 x 5 x 10	"	"	3/8" x 4 x 6	"	6.60	6.0 x 5 x 10	"	"	
	50	5.90	6.00	1/2" x 4 x 6	"	6.60	薄鋼板(13枚)	55	54	溝形鋼	6.20	6.30	米	18.10	18.50	
	65	6.00	"	1/4" x 2" x 4"	6.20	6.30	米	54	53	0.312 x 2 1/2 x 5	6.90	6.60	八幡	10.30	9.80	
	角	6.40	6.15	3/8" x 3 x 8	6.40	6.50	米	54	52.5	3/8" x 3 x 6	6.55	7.00	鐵力板	17.00	17.00	
	9mm	6.00	5.70	3/8" x 3 1/2 x 10	6.60	6.70	英	170	16.81	3/8" x 4 x 6	6.30	6.40	線	9.00	9.00	
	12	6.00	5.70	3/8" x 3 1/2 x 12	"	"	八幡	170	16.80	1/2" x 4	6.20	6.30	材	16.80	17.20	
15	5.90	"	工形鋼				100	10.30	mm	6.30	6.30	No.	73.00	68.50		
19	"	5.80	1/4" x 3" x 6"	6.20	6.30	6x59x50	5.70	5.90	0.28 x 4 x 8	6.20	"					
38	"	"	3/8" x 6 x 12	6.30	"	6x65x65	"	6.00	0.35 x 5 x 12	6.60	7.20					
平	5.85	5.70	0.36 x 5 x 10	6.30	7.70											
1/4" x 1 1/2"	7.00	"														
1/4 x 2	5.90	5.80														
1/4 x 3	6.00	"														
3/8 x 4	"	"														
1/2 x 4	"	"														

備考 單位 100kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は噸當り。鐵力板は 1 箱當り。